

令和4年10月5日

小・中学校、保護者の皆様へ

平群町教育委員会・平群町立小学校長・中学校長

弾道ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合における情報伝達 (Jアラート)、並びに小・中学校における対応について

昨日、北朝鮮が弾道ミサイルを発射したことにより、政府は北海道や青森県に、Jアラート（全国瞬時警報システム）を発令し、危険と避難を呼びかけました。

つきましては、今後の不測の事態に備える上で、「緊急情報の入手方法」や「緊急時の行動など」についてご確認いただくとともに、小・中学校における主な対応について、従前からお伝えしています内容を再度お伝えいたします。保護者におかれては、ご承知と合わせ、非常時の際にはご理解ご協力をお願いいたします。

(1) 情報伝達

○弾道ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合、日本政府から注意が必要な幅広い地域を対象に『Jアラート（全国瞬時警報システム）』を使用した緊急情報が伝達され、町の防災行政無線から特別なサイレン音とともに、メッセージによる緊急放送の他、携帯電話の緊急速報（エリアメール）が配信され、テレビ、ラジオ等でも放送が流れます。

(2) 小・中学校における主な対応

- ①【登校前】 臨時休校等になる場合もあるので、登校させず自宅待機とします。
- ②【登校中・下校中】（学校と保護者等が協力し安全確保を図る。）
 1. 自宅近くの場合は、急いで自宅に戻り、室内に避難。
 2. 学校近くの場合は、急いで校舎に入り、室内に避難。
 3. 自宅、学校とも距離がある場合は、近くの頑丈な建物に避難。
- ③【在校時・学校において】（学校長の指示により安全確保を図る。）
 1. 教職員の指示に従い、勝手な行動をとらず学校内に留まる。
 2. 校舎外にいる場合は急いで校舎に入り、校舎内では窓から離れる。

(3) 続報で安全が確認された場合

○ミサイルが日本上空を通過した場合、領海外の海域に落下した場合などの続報が伝達され、安全が確認された後、メール等による特段の指示が無い場合、通常通りの対応とします。

- ①【登校前・登校中】 → 安全に配慮しながら登校開始
- ②【下校中】 → 安全に配慮しながら帰宅
- ③【在校時】 → 学校活動等再開

(4) その他

- ・ Jアラートが発信された場合、町や各学校において速やかな情報収集を行い、校内・通学路などの必要な箇所の安全確認、又、必要に応じて緊急情報や対応状況などをメール配信等により伝達することを想定しています。
- ・ 尚、発生状況によっては影響や被害の様相が大きく異なることから、速やかな対応が困難となる場合も想定されます。よって発生状況に応じた対応（変更）となる場合があることを予めご了承ください。